

令和6年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和7年6月18日

部	市民部	課	交通安全課
---	-----	---	-------

施設名・所在地	梁川公園内交通公園施設（函館市梁川町24番2号）		
設置条例	函館市都市公園条例		
指定管理者名	函館中央交通安全協会	指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者の特別な要件	なし	選定区分	公募 非公募
設置目的	交通公園施設は、交通事故防止を目指して、幼児、小・中学生を対象に、交通知識や交通マナーを体得させることを目的として、遊具を利用して楽しみながら交通ルールを学ぶことができる交通安全教育施設である。		
設置年月	昭和44年5月18日 令和5年12月24日（施設整備事業）	建設費	11,341千円 168,169千円（施設整備事業費）
構造規模等 耐用年数	木造片流れ屋根平屋建（管理事務所）		
開館時間 休館日等	開園期間 4月1日から10月31日まで 開園時間 午前9時～午後5時 休園日 毎週月曜日。ただし月曜日が休日に当たるときは、その翌日とする。 なお、市立小中学校の春・夏休み期間は休園日を設けない。		
料金体系	動力式ゴーカート1台1周につき：1回券100円、回数券500円（6枚つづり） ※利用料金制の採用 ☐ 有 ・ ☒ 無		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1)管理業務 ①設置目的に資する事業の実施に関すること ・ゴーカート利用者の能力に応じた運転技術の指導・訓練等の実施。 ②使用の許可等に関すること ・交通公園の使用および制限に関する業務等の実施。 ③入園者の利用に関すること ・管理簿により入園者数および遊具利用者数の把握の実施。 ④書類の提出 ・事業計画書および収支予算書等関係書類等の提出。 ⑤入園者の安全確保および秩序の維持に関すること ・入園者の監視および必要に応じ関係機関への連絡・通報等の実施。 ⑥維持管理に関すること ・動力式ゴーカートおよび各種遊具の始業前点検整備等の実施。 ・公園内の花壇整備や樹木剪定の実施。 (2)自主事業 ・交通安全教室を開催し、利用者増に努めた。			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ・職員の接遇態度の向上を図るため、接客技術やマナー習得に努めている。 ・保育・幼稚園児、小学生等を対象に交通安全教室を開催し、交通ルールの遵守とマナーの向上に努めている。 ・環境美化と地域の環境保全のため、園内・園外の草刈り、樹木の剪定、花壇整備、ごみ拾いなどに努めている。 ・来園者に夜光反射材等の交通安全啓発物品を配布。			

3 市民ニーズの把握の実施状況

- 利用者アンケートの実施
- 利用者から新築した管理事務所のほか施設等に対する意見や要望について聞き取りを実施した。

令和6年度アンケート実施状況

回答件数：545件

主な意見： 駐車を増やしてほしい。幼児用の乗り物も新しいものがあるといい。
自転車、ゴーカート、ブランコが楽しかった。新しくなったトイレや施設が良い、快適になった。
リニューアルされ、さらに使いやすい施設になりうれしい。
軽食の販売があると1日中楽しめて、なおります。

対応： 駐車の拡大は難しいため、毎年、隣接する小学校敷地を来園者用臨時駐車場として、20台程度の駐車スペースを確保しております。
施設の設備や各種遊具等は、劣化・破損状況を見ながら更新について検討してまいります。
軽食等の販売については、営業許可や届出が必要になる場合があること、また、販売に従事する人員等の確保など、様々な問題もあることから、今後、関係機関および指定管理者と検討を進めてまいります。

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

令和6年度の月別利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入園者数	6,266	4,849	2,441	2,631	6,735	3,363	3,147	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	29,432
遊具利用者 総数	17,210	13,893	7,431	7,490	19,317	8,921	7,370	—	—	—	—	—	81,632
有料遊具 利用者数	13,483	11,370	5,379	5,843	14,811	6,616	6,085	—	—	—	—	—	63,587
無料遊具 利用者数	3,727	2,523	2,052	1,647	4,506	2,305	1,285	—	—	—	—	—	18,045

年度別利用者数等	指定期間 H29～R3			指定期間 R4～R8		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
入園者数	24,068 人	28,450 人	31,459 人	24,289 人	29,432 人	
遊具利用者 総数(延)	58,065 人	70,077 人	79,101 人	52,025 人	81,632 人	
有料遊具 利用者数	43,160 人	50,725 人	58,378 人	45,798 人	63,587 人	
無料遊具 利用者数	14,905 人	19,352 人	20,723 人	6,227 人	18,045 人	
足踏み式 ゴーカート	7,698 人	9,326 人	9,972 人	2,995 人	7,932 人	
自転車	7,207 人	10,026 人	10,751 人	3,232 人	10,113 人	
使用料収入	2,589,600 円	3,043,500 円	3,502,680 円	2,747,880 円	5,408,500 円	

5 指定管理者の収支状況

収入

(単位:円)

科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
委 託 料	9,663,000	9,823,000	9,823,000	13,733,000
その他収入	153,142	104,428	154,121	66,236
計	9,816,142	9,927,428	9,977,121	13,799,236

支出

人 件 費	8,025,641	8,089,818	8,503,524	9,093,542
報 酬	5,412,000	5,476,000	5,600,000	5,804,000
賃 金	2,137,950	2,271,500	2,568,750	3,038,850
社会保険	475,691	342,318	334,774	250,692
管 理 費	1,790,501	1,760,161	1,458,707	4,696,387
需 用 費	1,518,349	1,499,848	1,186,602	3,169,734
委 託 料	0	0	0	730,760
原材料費	0	0	0	0
役 務 費	121,170	159,252	229,690	324,950
そ の 他	150,982	101,061	42,415	470,943
計	9,816,142	9,849,979	9,962,231	13,789,929
当該施設の利用者 一人当たり税金投入コスト	130.5	108.3	154.5	130.9

(注)「当該施設の利用者」数を有料遊具利用者数として算出。

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 ☒ 有 ☐ 無

(1)事業報告書(年次)に関するもの

- ①施設利用状況報告書(実施状況:令和7年4月実施)
 - ・書類確認による実施/月別遊具使用実績書(月報)との照合
- ②収支決算書(実施状況:令和7年4月実施)
 - ・書類確認による実施/事業実施状況報告書, 収支決算書, 月別遊具使用実績書との照合
 - ・実地調査による実施/会計書類(出納簿, 領収書・請求書綴り等), 出勤簿との照合
- ③団体の経営状況を確認できる書類(実施状況:令和7年4月実施)
 - ・書類確認による実施/事業報告書および計画書, 収支決算書および予算書との照合

(2)定期報告書(月報)に関するもの

- ①月別遊具使用実績書等(実施状況:開園期間毎月実施)
- ②交通公園管理運営報告書(実施状況:開園期間毎月実施)
- ③使用券出納簿(実施状況:開園期間毎月実施)
- ④閉園期間巡回日誌(実施状況:閉園期間毎週実施)

(3)その他の報告に関するもの

- ①利用者アンケートの実施報告書(実施状況:令和6年4月～10月実施)

(4)実地調査によるモニタリング

- ①定期実地調査(令和7年4月)
- ②指定管理者との定期的ミーティング(実施状況:随時実施)
- ③その他実地調査を必要とする事案(実施状況:随時実施)

(5)指定管理者に対する改善指示等

- ①閉園作業時における施設等の確認を徹底するとともに, チェックシート作成による適切な施設管理に努めること。
- ②緊急時の連絡体制を整え, 市に報告すること。

(6)指定管理者による自己評価の実施(令和7年6月5日)

(7)市の指定管理者に対する実績評価の実施(令和7年6月18日)

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区 分	評 価	評 価 の 内 容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	事業は適正に実施され、利用者からの評価も良好であった。	樹木の剪定や足踏み式ゴーカートコースの定期的な修繕が必要である。 リーフレットやマスメディアを活用した交通公園のPR活動を行い、イベント開催時には積極的な報道対応を実施する。 管理事務所の定期清掃を実施するほか、施設の適正な維持管理のもと来園者が利用しやすい環境づくりと安全確保に努める。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	従業員の努力により利用者サービスの向上が図られている。	利用者との良好なコミュニケーションのもと、再来訪者を増やすため、さらなる市民サービスの向上に努める。 感謝祭等各種イベントを通じて、広く市民に施設の目的である交通安全教育の普及に努める。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支を適正に行った。	施設の補修や備品の更新が利用者へのサービス向上に繋がっており、今後も利用者が安全・安心・快適に利用できるような施設の改善に努める。 修学旅行や自主研修等での利用促進を図るため、道南の小学校等に対しリーフレットを郵送するほか、ホームページを随時更新し交通公園の積極的なPRに努める。

(2) 市の指定管理者に対する実績評価

区 分	評 価	評 価 の 内 容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	施設の維持管理は適正に実施されており、利用者からも職員の対応について評価を得ている。	利用者から直接伺った意見やアンケート意見は職場内で共有し業務の改善に努めていただきたい。また、常に利用者の安全確保に努め、遊具等の利用による事故防止を図っていただきたい。 管理事務所の清掃や園内外の環境美化に努めるほか、ゴーカートコース・来園者駐車場およびインクルーシブ遊具等の始業前点検の実施や定期点検を行い、故障等損壊箇所が小さいうちに修理等を行っていただきたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	職員の資質向上や施設の情報発信に取り組んでおり、利用者の満足度向上に努めている。	自主事業として幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に、信号機や横断歩道を利用した実地教室のほか、座学による交通安全教室を開催し、各年代に応じた交通ルールや交通マナーの指導に努め、交通事故防止の一躍を担っていただきたい。 関係機関等へのパンフレットの配布やホームページによる積極的なPRを実施するほか、各種啓発活動にも重点を置き利用者増に努めていただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況に問題はない。	今後も指定管理業務における事業収支を適正に行うよう努めていただきたい。

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。